



Press Release

2020年9月7日

ヘンケルジャパン、 低温塗工タイプの包装用ホットメルト接着剤 TECHNOMELT SUPRA の「COOL」シリーズを本格展開

ドイツの化学・消費財メーカー ヘンケルの日本法人ヘンケルジャパン株式会社(本社:東京都品川区 社長:浅岡 聖二)のコンシューマーグッズ事業部は、昨年販売を開始していた低温塗工タイプの包装用ホットメルト接着剤「TECHNOMELT SUPRA COOL シリーズ」を2020年9月より国内において本格展開します。



■ 特長

- ・130~150°Cの温度領域での使用が可能(一般的な塗工温度は180°C)
- ・ノズル詰まりの原因である炭化物の発生が抑制され、エネルギーコスト、メンテナンスコストの大幅な削減が可能
- ・塗工温度が低いため、火傷リスクが低減され、安全性、作業環境の改善に貢献
- ・電力消費量を削減、エネルギー削減・CO₂ 排出量削減につながり、サステナビリティに貢献

■ ホットメルト接着剤の時間経過による色変化

高温での加熱による変色はノズル詰まりの原因である炭化物の発生を示しています。「TECHNOMELT SUPRA」シリーズも炭化物の発生が抑制されていますが、「TECHNOMELT SUPRA COOL」シリーズは低温塗工により更に炭化物の発生が低減されています。



TECHNOMELT SUPRA COOL の詳細はこちら <https://youtu.be/k9mNxpFu2NA>

TECHNOMELT SUPRA の詳細はこちら https://youtu.be/Tz55_5iH0yY

■ 代表的な使用用途

- ・段ボールケース組立用
- ・小箱組立用

■ TECHNOMELT SUPRA COOL シリーズ製品情報

分類	ポリオレフィン系ホットメルト接着剤
パッケージサイズ	20 kg
塗工温度	130～150℃

ヘンケルについて

ヘンケルはバランスのよい、多角的なポートフォリオを備え、産業および一般消費者向け事業をグローバルに展開しています。優れたブランドとイノベーション、テクノロジーを誇るヘンケルは、アドヒーズブテクノロジーズ（接着技術）、ビューティーケア、ランドリー&ホームケアの3分野において、グローバルリーダーとしての地位を維持しています。1876年に創立し、140年以上に及ぶ成功の歴史があるヘンケルは、ドイツのデュッセルドルフに本社を置き、世界に52,000名以上の社員を擁しています。サステナビリティの分野をリードする存在として評価されるヘンケルは、多くの国際的指標やランキングでトップの地位を維持しています。2019年の売上高は200億ユーロを超え、営業利益はおよそ32億ユーロを超えました。ヘンケルの優先株はドイツ株式指数DAXのリストに入っております。さらなる情報はこちらwww.henkel.comをご覧ください。

ヘンケルジャパンウェブサイト: www.henkel.co.jp

ヘンケルジャパン接着技術事業部門ウェブサイト: www.henkel-adhesives.jp

ヘンケルジャパン Facebook: www.facebook.com/HenkelJapan

ヘンケルジャパン接着技術事業部門YouTube: www.youtube.com/HenkelJapanAdhesiveTechnologies

－本件に関するお問合せ先－
ヘンケルジャパン株式会社 接着技術事業部門
マーケティング部 担当: 清 晴世
TEL: 045-758-1784 e-mail: haruyo.sei@henkel.com